

2015 年 3 月 9 日

第 10 回 博報財団「国際日本研究フェローシップ」 招聘研究者決定

博報財団(公益財団法人 博報児童教育振興会)は、第 10 回「国際日本研究フェローシップ」の招聘研究者を決定しましたので、本日発表いたします。

■ 招聘研究者

厳正なる審査の結果、11ヶ国(アメリカ、イギリス、イタリア、インド、オーストラリア、タイ、チェコ、ドイツ、フランス、ブルガリア、ベトナム)より、日本語・日本語教育研究分野 7 人、日本文学・日本文化研究分野 7 人の合計 14 人の研究者が選出されました。招聘研究者の詳細は、添付資料の一覧をご参照ください。

■ 招聘研究期間

2015 年 9 月 1 日～2016 年 8 月 31 日 *長期(1 年間)・短期(6 ヶ月間)のどちらかの招聘期間です。

■ 受入機関

下記のいずれかの研究機関の協力を得て、研究を行います。

国立国語研究所
国際日本文化研究センター
お茶の水女子大学
京都大学
東京外国語大学
立命館大学
早稲田大学

■ 博報財団「国際日本研究フェローシップ」とは

博報財団では、海外の優れた日本研究者を日本に招聘する事業を展開しています。

本フェローシップは、海外で日本語・日本語教育・日本文学・日本文化に関する研究を行っている優れた研究者を日本へ招聘し、滞在型研究の場を提供することで、世界における日本研究の基盤をより充実させ、研究者の活動を通じて、日本への理解を深めることを目的としています。詳細は、下記のホームページをご覧ください。

※ 博報財団「国際日本研究フェローシップ」とは

<http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/program/>

※ 第 10 回招聘研究者一覧

<http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/program/new.html>

博報財団(正式名称:公益財団法人博報児童教育振興会)は、1970年に設立された財団法人博報児童教育振興会を母体として公益認定され、2011年4月に公益財団法人としてスタートしました。

次代を担う子どもたちの豊かな人間性の育成のために、児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ、「児童教育実践についての研究助成事業」「国際日本研究フェローシップ」「世界のこども日本語ネットワーク推進事業」など、「ことば」「文化」の領域を中心に児童教育の支援につながる活動を行っています。

◇ 公式ホームページ <http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/> ◇

■ 本件に関するお問い合わせ先:

博報財団「国際日本研究フェローシップ」事務局((株)イーサイド内)

TEL. 03-6435-8140 / FAX. 03-6435-8790

E-mail. ip-office@hakuhofoundation-ip.jp

第 10 回「国際日本研究フェローシップ」招聘研究者一覧(14 人)*敬称略

◆ 研究分野: 日本語・日本語教育研究(7 人)

招聘研究者	研究題目	在住国	招聘期間	受入機関
VASSILEVA Magdalena Nikolova (ヴァシレヴァ マグダレナ ニコロヴァ) ヴェリコ・タルノヴォ総合大学 助教授	文化に焦点を当てた「総合的日本語教育」の 実践及び方法論に関する調査研究 - ブルガリア人日本語教師のためのテキスト 作成 -	ブルガリア	【短期・後期】 2016 年 3 月 1 日～ 2016 年 8 月 31 日	早稲田大学
金杉 ペトラ (カナスギ ペトラ) カレル大学 哲学部 東アジア研究所 日本学科 助教	チェコ語・日本語における限定連体修飾の形 態と捕らえ方	チェコ	【長期】 2015 年 9 月 1 日～ 2016 年 8 月 31 日	お茶の水女子大学
NGUYEN Bich Ha Thi (グエン ビック・ハー ティ) 貿易大学 日本語学部 言語学科長	論文形式文章作成のための日本語教育 - ベトナム人の文化的特性による語彙の選択 と構文-	ベトナム	【短期・後期】 2016 年 3 月 1 日～ 2016 年 8 月 31 日	国立国語研究所
KAEWKITSADANG Patcharaporn (ケーオキッサダン パッチャラポーン) タマサート大学 教養学部 日本語学科 助教授	Can-do をベースとしたコミュニカティブ日本 語教育及び日本語教科書の調査研究 - タイの高等教育機関における日本語教科書 作成への応用の可能性 -	タイ	【長期】 2015 年 9 月 1 日～ 2016 年 8 月 31 日	東京外国語大学
鶴谷 千春 (ツルタニ チハル) グリフィス大学 准教授	丁寧表現における日本語プロソディの研究 - より効率的なコミュニケーションのために -	オーストラリア	【短期・前期】 2015 年 9 月 1 日～ 2016 年 2 月 18 日	国立国語研究所
富田 直子 (トミタ ナオコ) ハイデルベルク大学 ドイツ語学・ドイツ語教育学研究所 非常勤講師	談話・テキストレベルの情報構造の日独比較・ 対照研究 - 心理言語学の立場からの中上級レベル談 話指導に関する提案に向けて-	ドイツ	【短期・前期】 2015 年 9 月 1 日～ 2016 年 2 月 29 日	お茶の水女子大学
HORN Stephen Wright (ホーン スティーブン ライト) オックスフォード大学 東洋学部 助教授	近世以前の日本語の通時コーパスの統語情 報付加: 言語学研究の実用に向けて	イギリス	【長期】 2015 年 9 月 1 日～ 2016 年 8 月 31 日	国立国語研究所

※一覧は、研究分野別に招聘研究者の姓 50 音順で表記しています。
※「日本文学研究・日本文化研究」の招聘研究者は、次ページ(3ページ)をご覧ください。

◆ 研究分野: 日本文学・日本文化研究(7人)

招聘研究者	研究題目	在住国	招聘期間	受入機関
CASARI Matteo (カザーリ マッテオ) ボローニャ大学 芸術学科 専任講師	変容する演者たち - 伝統的身体芸術における実験と新たな試み -	イタリア	【短期・後期】 2016年3月1日～ 2016年8月31日	立命館大学
NGUYEN Lan Anh Thi (グエン ラン・アイン ティ) ハノイ大学 日本語学部・日本文学文化学科 副学科長	ベトナム人日本語学習者向けの日本事情教材作成	ベトナム	【短期・後期】 2016年3月1日～ 2016年8月31日	国際日本文化研究センター
GROSSMANN Eike Ursula (グロスマン アイケ ウルストラ) ハンブルク大学 アジア・アフリカ研究所 日本学科 助教授	日本の古典演劇、とりわけ能における子ども観	ドイツ	【長期】 2015年9月1日～ 2016年8月31日	早稲田大学
FREDERICK Sarah Anne (フレデリック セーラ アン) ボストン大学 准教授	川端康成「古都」地図: 京都文学とデジタル・ヒューマニティーズ	アメリカ	【短期・後期】 2016年3月1日～ 2016年8月31日	立命館大学
HOLMBERG Ryan Eric (ホームバーグ ライアン エリック) セインズベリー日本藝術研究所(イギリス) 客員研究員	劇画ポップス: 戦後日本のマンガにおける美術と大衆文化の交流	インド	【長期】 2015年9月1日～ 2016年8月31日	早稲田大学
LALY Cecile (ラリー セシル) パリ・ソルボンヌ大学 極東研究センター(CREOPS) 博士研究員	凧物語	フランス	【長期】 2015年9月1日～ 2016年8月31日	国際日本文化研究センター
REDDY Sreedevi (レッドディ シュリーデーヴィ) CMR 教育機関および CMR 大学 非常勤准教授	近代・平和主義・戦争協力: 長谷川時雨の作品、雑誌『女人芸術』、『女人大衆』、『輝ク』、『輝ク部隊』を中心に	インド	【長期】 2015年9月1日～ 2016年8月31日	京都大学

※一覧は、研究分野別に招聘研究者の姓 50 音順で表記しています。
 ※「日本語研究・日本語教育研究」の招聘研究者は、前ページ(2ページ)をご覧ください。